

カリキュラム・マップ

文学部の教育目的	
世界の多様な文学・言語・文化・歴史・思想・教育に関するテキストや人に触れることを通じて、幅広い人文的教養と深い人間理解に裏打ちされた主体的な批評精神をもって社会に貢献できる人を育てる。	

学修成果	
<p>【学部全体】</p> <p>「学士(文学)」を授与される学生は、以下のような能力を有する。</p> <p>① キリスト教精神に裏打ちされた人文学の発想を幅広く深く身につけること「1. リベラルアーツの素養」「2. 専門性」「3. 自己を理解し発展させる力」「4. キャリア展望を確立する力」「5. 他者を理解する姿勢」「6. 表現力」「7. 国際性」「8. 社会的実践力」と関連</p> <p>② テキストを正確に読解できること「1. リベラルアーツの素養」「2. 専門性」「5. 他者を理解する姿勢」「6. 表現力」「8. 国際性」と関連</p> <p>③ テキストについての自らの解釈を説得的かつ論理的に口頭ならびに文章で表現できること「1. リベラルアーツの素養」「2. 専門性」「3. 自己を理解し発展させる力」「6. 表現力」「8. 国際性」と関連</p> <p>④ 複数のテキストや事象にわたる主題について首尾一貫してその細部を分析しさらにそれを総合する思考力を持つこと「1. リベラルアーツの素養」「2. 専門性」「5. 他者を理解する姿勢」「6. 表現力」「8. 国際性」と関連</p> <p>⑤ 他者を理解するための柔軟かつ粘り強い思考力を持つこと「1. リベラルアーツの素養」「2. 専門性」「3. 自己を理解し発展させる力」「5. 他者を理解する姿勢」「6. 表現力」「7. リダーシップ」「8. 国際性」「9. 社会的実践力」と関連</p> <p>※( )内は「立教大学学士課程教育の学位授与の方針」に定める学修成果項目との関連を記載。</p>	<p>文学科は、言葉による人類の遺産を知り、文化創造の源に参加する。「1. リベラルアーツの素養」「2. 専門性」「3. 自己を理解し発展させる力」「5. 他者を理解する姿勢」「6. 表現力」「8. 国際性」と関連</p> <p>・ドイツ文学専修ではドイツ語およびドイツ語圏の文学・文化について広く深い理解を持つ。「1. リベラルアーツの素養」「2. 専門性」「3. 自己を理解し発展させる力」「5. 他者を理解する姿勢」「6. 表現力」「8. 国際性」と関連</p>

文学部文学科(ドイツ文学専修)のカリキュラム			文学部の学修成果との関連 (◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)							
科目名	科目区分	配当年次	科目の学修成果	① キリスト教精神に裏打ちされた人文学の発想を幅広く深く身につけること	② テキストを正確に読解できること	③ テキストについての自らの解釈を説得的かつ論理的に口頭ならびに文章で表現できること	④ 複数のテキストや事象にわたる主題について首尾一貫してその細部を分析しさらにそれを総合する思考力を持つこと	⑤ 他者を理解するための柔軟かつ粘り強い思考力を持つこと	⑥ 言葉による人類の遺産を知り、文化創造の源に参加する	⑦ ドイツ文学専修ではドイツ語圏の文学・文化について広く深い理解を持つ
入門演習 C1	必修 (指定科目A)	1	ドイツ語圏の文学、文化、言語を学ぶための基礎知識を習得しながら、ドイツ文学専修で学習していくに必要なさまざまな技術や方法の基本をマスターする。			◎	○	○	○	○
入門演習 C2	必修 (指定科目A)	1	ドイツ語圏の文学、文化、言語を学ぶための基礎知識を習得しながら、情報収集、口頭発表、レポートや講義記録の作成とともに討論の仕方身につける。			◎	◎	○	○	○
ドイツ語入門1	必修 (指定科目A)	1	ドイツ語文法の基礎を集中的に学び、高年次で正確な文献の読解ができるようになる基本をマスターする。	◎					○	○
ドイツ語入門2	必修 (指定科目A)	1	ドイツ語文法の基礎を集中的に学び、高年次で正確な文献の読解ができるようになる基本をマスターする。	◎					○	○
ドイツ語入門3	必修 (指定科目A)	1	ドイツ語文法の基礎を集中的に学び、高年次で正確な文献の読解ができるようになる基本をマスターする。	◎					○	○
ドイツ語入門4	必修 (指定科目A)	1	ドイツ語文法の基礎を集中的に学び、高年次で正確な文献の読解ができるようになる基本をマスターする。	◎					○	○
ドイツ語基礎演習1	必修 (指定科目A)	2	全学共通カリキュラムのドイツ語集中コースを引き継ぎ、ネイティブ・スピーカー教員のもとドイツ語のアクティブな運用能力をつける。				○			○
ドイツ語基礎演習2	必修 (指定科目A)	2	全学共通カリキュラムのドイツ語集中コースを引き継ぎ、ネイティブ・スピーカー教員のもとドイツ語のアクティブな運用能力をつける。				○			○
ドイツ語基礎演習3	必修 (指定科目A)	2	1年次で習得したドイツ語力を踏まえて、ドイツ語の初級文法をマスターし、ドイツ語を読解するために必要な語学力の基礎をつける。	◎						○
ドイツ語基礎演習4	必修 (指定科目A)	2	1年次後期に学んだ初級文法の知識を確実なものにしながら、副文を重点的に学んで、中級レベルの構文把握力と表現力マスターする。				○			○
ドイツ語基礎演習5	必修 (指定科目A)	2	2年次前期までに学んだドイツ語の知識を確認し、未習の文法事項を補いながら、ドイツ語の読解力をつける。	◎						○
演習C(1)	選択 (指定科目B1)	2~4	ドイツ社会・文化の特定のテーマ領域について、自分で資料を解釈し研究発表できる能力を身につけるとともに、発表内容について活発に討論できるようになる。		○	◎	◎	◎	○	○
演習C(2)	選択 (指定科目B1)	2~4	ドイツ社会・文化の特定のテーマ領域について、自分で資料を解釈し研究発表できる能力を身につけるとともに、発表内容について活発に討論できるようになる。		○	◎	◎	◎	○	○
演習C(3)	選択 (指定科目B1)	2~4	ドイツ社会・文化の特定のテーマ領域について、自分で資料を解釈し研究発表できる能力を身につけるとともに、発表内容について活発に討論できるようになる。		○	◎	◎	◎	○	○
演習C(4)	選択 (指定科目B1)	2~4	ドイツ社会・文化の特定のテーマ領域について、自分で資料を解釈し研究発表できる能力を身につけるとともに、発表内容について活発に討論できるようになる。		○	◎	◎	◎	○	○
演習C(5)	選択 (指定科目B1)	2~4	ドイツ社会・文化の特定のテーマ領域について、自分で資料を解釈し研究発表できる能力を身につけるとともに、発表内容について活発に討論できるようになる。		○	◎	◎	◎	○	○
演習C(6)	選択 (指定科目B1)	2~4	ドイツ社会・文化の特定のテーマ領域について、自分で資料を解釈し研究発表できる能力を身につけるとともに、発表内容について活発に討論できるようになる。		○	◎	◎	◎	○	○
演習C(7)	選択 (指定科目B1)	2~4	ドイツ社会・文化の特定のテーマ領域について、自分で資料を解釈し研究発表できる能力を身につけるとともに、発表内容について活発に討論できるようになる。		○	◎	◎	◎	○	○
演習C(8)	選択 (指定科目B1)	2~4	ドイツ社会・文化の特定のテーマ領域について、自分で資料を解釈し研究発表できる能力を身につけるとともに、発表内容について活発に討論できるようになる。		○	◎	◎	◎	○	○
演習C(9)	選択 (指定科目B1)	2~4	ドイツ社会・文化の特定のテーマ領域について、自分で資料を解釈し研究発表できる能力を身につけるとともに、発表内容について活発に討論できるようになる。		○	◎	◎	◎	○	○
演習C(10)	選択 (指定科目B1)	2~4	ドイツ社会・文化の特定のテーマ領域について、自分で資料を解釈し研究発表できる能力を身につけるとともに、発表内容について活発に討論できるようになる。		○	◎	◎	◎	○	○
演習C(11)	選択 (指定科目B1)	2~4	ドイツ社会・文化の特定のテーマ領域について、自分で資料を解釈し研究発表できる能力を身につけるとともに、発表内容について活発に討論できるようになる。		○	◎	◎	◎	○	○
演習C(12)	選択 (指定科目B1)	2~4	ドイツ社会・文化の特定のテーマ領域について、自分で資料を解釈し研究発表できる能力を身につけるとともに、発表内容について活発に討論できるようになる。		○	◎	◎	◎	○	○
ドイツ語表現演習(討論I)1A	選択 (指定科目B2)	2~4	「ドイツ語基礎演習1・2」のTheman aktuellコースを引き継いで、ネイティブ・スピーカー教員のもとドイツ語のアクティブな運用能力をつける。				○			○
ドイツ語表現演習(討論I)1B	選択 (指定科目B2)	2~4	「ドイツ語基礎演習1・2」のTheman aktuellコースを引き継いで、ネイティブ・スピーカー教員のもとドイツ語のアクティブな運用能力をつける。				○			○
ドイツ語表現演習(討論I)2A	選択 (指定科目B2)	2~4	「ドイツ語基礎演習1・2」のTheman aktuellコースを引き継いで、ネイティブ・スピーカー教員のもとドイツ語のアクティブな運用能力をつける。				○			○
ドイツ語表現演習(討論I)2B	選択 (指定科目B2)	2~4	「ドイツ語基礎演習1・2」のTheman aktuellコースを引き継いで、ネイティブ・スピーカー教員のもとドイツ語のアクティブな運用能力をつける。				○			○
ドイツ語表現演習(討論I)3A	選択 (指定科目B2)	2~4	「ドイツ語基礎演習1・2」のTheman aktuellコースを引き継いで、ネイティブ・スピーカー教員のもとドイツ語のアクティブな運用能力をつける。				○			○

文学部文学科(ドイツ文学専修)のカリキュラム				文学部の学修成果との関連 (◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)						
科目名	科目区分	配当年次	科目の学修成果	① キリスト教精神に裏打ちされた人文学の発想を幅広く深く身につけること	② テキストを正確に読解できること	③ テキストについての自らの解釈を説得的かつ論理的に口頭ならびに文章で表現できること	④ 複数のテキストや事象にわたる主題について首尾一貫してその細部を分析しさらにそれを総合する思考力を持つこと	⑤ 他者を理解するための柔軟かつ粘り強い思考力を持つこと	⑥ 言葉による人類の遺産を知り、文化創造の源に参加する	⑦ ドイツ文学専修ではドイツ語圏の文学・文化について深く理解を持つ
ドイツ語表現演習(討論1)3B	選択(指定科目B2)	2~4	「ドイツ語基礎演習1・2」のTheman aktuellコースを引き継いで、ネイティブスピーカー教員のもとドイツ語のアクティブな運用能力をつける。			○			○	○
ドイツ語表現演習(討論1)4A	選択(指定科目B2)	2~4	「ドイツ語基礎演習1・2」のTheman aktuellコースを引き継いで、ネイティブスピーカー教員のもとドイツ語のアクティブな運用能力をつける。			○			○	○
ドイツ語表現演習(討論1)4B	選択(指定科目B2)	2~4	「ドイツ語基礎演習1・2」のTheman aktuellコースを引き継いで、ネイティブスピーカー教員のもとドイツ語のアクティブな運用能力をつける。			○			○	○
ドイツ語表現演習(小論文)5	選択(指定科目B2)	3~4	知的なドイツ語文章作成の基礎知識と技術を実践的に学びながら、ドイツ語で思考しドイツ語で文章を書けるようになる。	◎					○	○
ドイツ語表現演習(小論文)6	選択(指定科目B2)	2~4	2年次生が履修する場合は、プレシメントテストを受けて合格することが必要な科目であり、知的なドイツ語文章作成の基礎知識と技術を実践的に学びながら、ドイツ語で思考しドイツ語で文章を書けるようになる。	◎					○	○
ドイツ文学・文化演習1	選択(指定科目B2)	3~4	ドイツ語を通じてドイツ語の背後にある文化を理解する。	○	◎				○	○
ドイツ文学・文化演習2	選択(指定科目B2)	3~4	ドイツ語を通じてドイツ語の背後にある文化を理解する。	○	◎				○	○
ドイツ文学・文化演習3	選択(指定科目B2)	3~4	ドイツ語を通じてドイツ語の背後にある文化を理解する。	○	◎				○	○
ドイツ文学・文化演習4	選択(指定科目B2)	1~3	ドイツ語を通じてドイツ語の背後にある文化を理解する。	○	◎				○	○
ドイツ文学・文化演習5	選択(指定科目B2)	3~4	ドイツ語を通じてドイツ語の背後にある文化を理解する。	○	◎				○	○
ドイツ文学・文化演習6	選択(指定科目B2)	3~4	ドイツ語を通じてドイツ語の背後にある文化を理解する。	○	◎				○	○
ドイツ文学・文化演習7	選択(指定科目B2)	3~4	ドイツ語を通じてドイツ語の背後にある文化を理解する。	○	◎				○	○
ドイツ文学・文化演習8	選択(指定科目B2)	2~4	ドイツ語を通じてドイツ語の背後にある文化を理解する。	○	◎				○	○
ドイツ文学・文化演習101	選択(指定科目B2)	3~4	ドイツ語を通じてドイツ語の背後にある文化を理解する。	○	◎				○	○
ドイツ文学・文化演習103	選択(指定科目B2)	3~4	ドイツ語を通じてドイツ語の背後にある文化を理解する。	○	◎				○	○
ドイツ文学・文化演習105	選択(指定科目B2)	3~4	ドイツ語を通じてドイツ語の背後にある文化を理解する。	○	◎				○	○
ドイツ文学・文化演習107	選択(指定科目B2)	3~4	ドイツ語を通じてドイツ語の背後にある文化を理解する。	○	◎				○	○
ドイツ文学・文化演習109	選択(指定科目B2)	3~4	ドイツ語を通じてドイツ語の背後にある文化を理解する。	○	◎				○	○
ドイツ文学・文化演習111	選択(指定科目B2)	3~4	ドイツ語を通じてドイツ語の背後にある文化を理解する。	○	◎				○	○
文学講義101	選択(指定科目C)	2~4	講義を通じてドイツ語圏に関する知識を深めるとともに、自身がとりくむ課題を見出す。また自身が興味を持つテーマについての研究方法や研究成果についての情報を得て、自分の課題探求に役立てていく。	○				◎	○	○
文学講義103	選択(指定科目C)	2~4	講義を通じてドイツ語圏に関する知識を深めるとともに、自身がとりくむ課題を見出す。また自身が興味を持つテーマについての研究方法や研究成果についての情報を得て、自分の課題探求に役立てていく。	○				◎	○	○
文学講義104	選択(指定科目C)	2~4	講義を通じてドイツ語圏に関する知識を深めるとともに、自身がとりくむ課題を見出す。また自身が興味を持つテーマについての研究方法や研究成果についての情報を得て、自分の課題探求に役立てていく。	○				◎	○	○
文学講義105	選択(指定科目C)	2~4	講義を通じてドイツ語圏に関する知識を深めるとともに、自身がとりくむ課題を見出す。また自身が興味を持つテーマについての研究方法や研究成果についての情報を得て、自分の課題探求に役立てていく。	○				◎	○	○
文学講義106	選択(指定科目C)	2~4	講義を通じてドイツ語圏に関する知識を深めるとともに、自身がとりくむ課題を見出す。また自身が興味を持つテーマについての研究方法や研究成果についての情報を得て、自分の課題探求に役立てていく。	○				◎	○	○
文学講義107	選択(指定科目C)	2~4	講義を通じてドイツ語圏に関する知識を深めるとともに、自身がとりくむ課題を見出す。また自身が興味を持つテーマについての研究方法や研究成果についての情報を得て、自分の課題探求に役立てていく。	○				◎	○	○
文学講義108	選択(指定科目C)	2~4	講義を通じてドイツ語圏に関する知識を深めるとともに、自身がとりくむ課題を見出す。また自身が興味を持つテーマについての研究方法や研究成果についての情報を得て、自分の課題探求に役立てていく。	○				◎	○	○
文学講義109	選択(指定科目C)	2~4	講義を通じてドイツ語圏に関する知識を深めるとともに、自身がとりくむ課題を見出す。また自身が興味を持つテーマについての研究方法や研究成果についての情報を得て、自分の課題探求に役立てていく。	○				◎	○	○
文学講義110	選択(指定科目C)	2~4	講義を通じてドイツ語圏に関する知識を深めるとともに、自身がとりくむ課題を見出す。また自身が興味を持つテーマについての研究方法や研究成果についての情報を得て、自分の課題探求に役立てていく。	○				◎	○	○
文学講義111	選択(指定科目C)	2~4	講義を通じてドイツ語圏に関する知識を深めるとともに、自身がとりくむ課題を見出す。また自身が興味を持つテーマについての研究方法や研究成果についての情報を得て、自分の課題探求に役立てていく。	○				◎	○	○
文学講義112	選択(指定科目C)	2~4	講義を通じてドイツ語圏に関する知識を深めるとともに、自身がとりくむ課題を見出す。また自身が興味を持つテーマについての研究方法や研究成果についての情報を得て、自分の課題探求に役立てていく。	○				◎	○	○
文学講義113	選択(指定科目C)	2~4	講義を通じてドイツ語圏に関する知識を深めるとともに、自身がとりくむ課題を見出す。また自身が興味を持つテーマについての研究方法や研究成果についての情報を得て、自分の課題探求に役立てていく。	○				◎	○	○
文学講義114	選択(指定科目C)	2~4	講義を通じてドイツ語圏に関する知識を深めるとともに、自身がとりくむ課題を見出す。また自身が興味を持つテーマについての研究方法や研究成果についての情報を得て、自分の課題探求に役立てていく。	○				◎	○	○
文学講義115	選択(指定科目C)	2~4	講義を通じてドイツ語圏に関する知識を深めるとともに、自身がとりくむ課題を見出す。また自身が興味を持つテーマについての研究方法や研究成果についての情報を得て、自分の課題探求に役立てていく。	○				◎	○	○
文学講義116	選択(指定科目C)	2~4	講義を通じてドイツ語圏に関する知識を深めるとともに、自身がとりくむ課題を見出す。また自身が興味を持つテーマについての研究方法や研究成果についての情報を得て、自分の課題探求に役立てていく。	○				◎	○	○

文学部文学科(ドイツ文学専修)のカリキュラム				文学部の学修成果との関連 (◎=強く関連、○=関連、△=やや関連)						
科目名	科目区分	配当年次	科目の学修成果	① キリスト教精神に裏打ちされた人文学の発想を幅広く深く身につけること	② テキストを正確に読解できること	③ テキストについての自らの解釈を説得的かつ論理的に口頭ならびに文章で表現できること	④ 複数のテキストや事象にわたる主題について首尾一貫してその細部を分析しさらにそれを総合する思考力を持つこと	⑤ 他者を理解するための柔軟かつ粘り強い思考力を持つこと	⑥ 言葉による人類の遺産を知り、文化創造の源に参加する	⑦ ドイツ文学専修ではドイツ語圏の文学・文化について広く深い理解を持つ
文学講義117	選択 (指定科目C)	2~4	講義を通じてドイツ語圏に関する知識を深めるとともに、自身がとりくむ課題を見出す。また自身が興味を持つテーマについての研究方法や研究成果についての情報を得て、自分の課題探求に役立てていく。	○				◎	○	○
文学講義118	選択 (指定科目C)	2~4	講義を通じてドイツ語圏に関する知識を深めるとともに、自身がとりくむ課題を見出す。また自身が興味を持つテーマについての研究方法や研究成果についての情報を得て、自分の課題探求に役立てていく。	○				◎	○	○
文学講義157	選択 (指定科目C)	2~4	講義を通じてドイツ語圏に関する知識を深めるとともに、自身がとりくむ課題を見出す。また自身が興味を持つテーマについての研究方法や研究成果についての情報を得て、自分の課題探求に役立てていく。	○				◎	○	○
文学講義160	選択 (指定科目C)	2~4	講義を通じてドイツ語圏に関する知識を深めるとともに、自身がとりくむ課題を見出す。また自身が興味を持つテーマについての研究方法や研究成果についての情報を得て、自分の課題探求に役立てていく。	○				◎	○	○
文学講義161	選択 (指定科目C)	2~4	講義を通じてドイツ語圏に関する知識を深めるとともに、自身がとりくむ課題を見出す。また自身が興味を持つテーマについての研究方法や研究成果についての情報を得て、自分の課題探求に役立てていく。	○				◎	○	○
文学講義162	選択 (指定科目C)	2~4	講義を通じてドイツ語圏に関する知識を深めるとともに、自身がとりくむ課題を見出す。また自身が興味を持つテーマについての研究方法や研究成果についての情報を得て、自分の課題探求に役立てていく。	○				◎	○	○
文学講義164	選択 (指定科目C)	2~4	講義を通じてドイツ語圏に関する知識を深めるとともに、自身がとりくむ課題を見出す。また自身が興味を持つテーマについての研究方法や研究成果についての情報を得て、自分の課題探求に役立てていく。	○				◎	○	○
文学講義168	選択 (指定科目C)	2~4	講義を通じてドイツ語圏に関する知識を深めるとともに、自身がとりくむ課題を見出す。また自身が興味を持つテーマについての研究方法や研究成果についての情報を得て、自分の課題探求に役立てていく。	○				◎	○	○
卒業論文(制作)・卒業論文(制作)指導演習	選択 (指定科目C)	4	大学での4年間の学習・研究の成果を卒業論文または卒業制作として形に残すとともに、あるテーマについて資料収集・分析し、論理的な文章で自分の見解を提示し、相手を納得させることができる。			◎	◎	◎	○	○